

平成28年2月2日（火）
国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所

記者発表資料

**出田町入口交差点改良他工事
「間接工事費実績変更方式」を試行**

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調となる工事が相次いでいることから不調不落対策を試行しております。

今回発注する「出田町入口交差点改良他工事」については、標準的な積算と当該現場の見積り（実勢価格）に乖離が生じていると考えられることから、以下の試行を行います。

「間接工事費実績変更方式」

本工事は市街地にある交通量が多い交差点での工事で、広範囲に交通規制帯を設置しなければならない等、標準的な積算と施工実績に乖離が予想されるため、実績の妥当性を確認のうえ共通仮設費（率分）を変更する「間接工事費実績変更方式」を試行します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 神奈川県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局

技術管理課 課長補佐

海津 義和

電話 048-601-3151（代）

横浜国道事務所 電話 045-311-2981（代）

副所長（技） 菱川 龍（内線205）

交通対策課長 山田 利一（内線471）

} 対象工事の内容について

《間接工事費実績変更方式の工事概要》

- (1) 工 事 名：出田町入口交差点改良他工事
- (2) 工事場所：神奈川県横浜市神奈川区神奈川新町地先他 1 箇所
- (3) 工 期：契約の翌日から平成28年8月31日まで（予定）
- (4) 入札方式：一般競争入札 総合評価落札方式（施工能力評価Ⅱ型）
施工体制確認型
- (5) 工事種別：維持修繕
- (6) 工事内容（概要）
- | | | |
|------------|-----------|------------------|
| （出田町入口交差点） | 切削オーバーレイ工 | 4,000㎡ |
| | 車道舗装工 | 60㎡ |
| | 歩道舗装工 | 1,600㎡ |
| | 排水構造物工 | 1式 |
| （鶴見地下道） | コンクリート工 | 60m ³ |
| | 鉄筋工 | 8t |
| | 仮締切（撤去） | 1式 |
- (7) 実績により変更を行う工種「間接工事費実績変更方式」
・共通仮設費（率分）のうち、運搬費、安全費
- (8) 実績により変更を行う理由
本工事は、国道15号出田町入口交差点付近の道路改良及び、鶴見駅入口交差点にある地下道のバリアフリー化を目的とした工事のうち、地下通路、エレベーターシャフトを構築する工事である。
鶴見地下道は、夜間に現道上を交通規制しながら地下通路の構築、仮締切（撤去）、埋戻し等を行うものである。
工事箇所は市街地にある交通量の多い交差点巻き込み部であり、規制帯を交差点の前後広範囲に設置しながら施工する事や、工事箇所近辺に資機材の保管ヤードが無く、一日に何度も運搬等が考えられ、間接経費が率計上のものと乖離が発生することが予想されるため、運搬費及び安全費について間接工事費実績変更方式を試行する。
- (9) スケジュール
○入札公告：平成28年2月2日
○入札日：平成28年3月10日